



1 学年グローバルセミナー「SDGsについて理解を深めよう」

特定非営利活動法人しんせい理事（2030SDGs 公認ファシリテーター）小針丈幸 氏をお招きして、1 学年グローバルセミナーを実施しました。

SDGs についてのお話を聞いた後、2～3名のチームを作り、3つの世界で、カードゲームをしました。はじめは、ぎこちなかった生徒達も、ゲームが進むにつれ、積極的に周りのチームと交流し、世界の状況を変化させていきます。全てのチームがゴール達成とは行きませんでした。自分たちの行動が世界の状況を変えることを身をもって体験した生徒達でした。

SDGs について的小針様のわかりやすいお話とカードゲームによる体験的な学びによって、生徒たちは、この世界はさまざまな価値観の人が集まって成り立っていること、プロジェクトは一面的な成果を意味するのではなく、経済・環境・社会に影響を与えるものであること、そして、限りある資源を自分一人の手にするのではなく、仲間と共有することで価値が生まれることなど、現実世界と通ずる SDGs の本質について理解を深めることができました。さらに、その問題を解決するためには、周囲にいる人とのコミュニケーションが大切であると感じた生徒や行動の大切さを改めて実感した生徒も多く、今回の講演をきっかけとして、SDGs への意識や行動の変容につながることを期待しています。



ゲーム途中の世界の状況
「経済」は絶好調！！
しかし、「環境」「社会」は
危機的状況↓



プロジェクトを進めて、世界の状況メーターがバランスよくなりました！自分の行動が社会にどのように影響するか、実感しましたね。

（生徒の感想）

・SDGs についての知識を学びながら私たちがすべきこと、しなければならぬことを体感できるようなゲームだったと思う。生きていく中で行動力が大切なんだと思った。

・最後の方にあった学びのかけ算では、考えることはできて10だが、行動を移さないだけで10×0で結局何も残らないから一つでもやらないのは行けないから行動にすることは大事だということが分かった。

・社会や経済を良くするには時間とお金が必要で、それに伴って環境にも問題が起きてしまうという事が分かりました。環境を犠牲にして経済などを良くするか、環境に配慮して経済を回すか…どちらも捨て難い課題で何度も悩みました。地球に住んでいる人として何ができるかなどをしっかりと把握して今後の生活に活かしていきたいと思いました。

・今回この講演会で、私はSDGs がどれだけ必要で取り組むべきかを再確認することが出来ました。国際化学科としてSDGs について深く追求していき、これからどのように生活するか、どのような解決



方法が必要かなどをしっかりと考えこれから活かしていきたいと思います。

- ・カードゲームを通して、周りの人と協力することの大切さを知りました。一つの項目だけが豊かになってしまったり、逆にひとつの項目がとても貧しくなってしまうなど、社会の仕組みがとても複雑だと感じました。それを踏まえて、一つ一つ SDGs の取り組みに関わりたいと思います。

- ・カードゲームを通じて、各国の環境を良くするために協力し合うのがたのしかった。

時間やお金が必要だったり、さまざまな条件があったけど他の班の人と交渉しながら、最終ミッションを達成することが出来てよかった。

色んな人とコミュニケーションをとることで楽しみながらも SDGs について理解することが出来て良い経験になった。

- ・普段あまり話さない人とたくさん話すことができ、色んな人と協力し合って活動することができた。今までそこまで SDGs には興味や関心が持てなかったが、今回の授業を機に、理解が深まり、今後、SDGs の活動やボランティアなどに参加したいと思った。

- ・一人の努力や行動で改善されることがあり、皆がそれを心に留めることで一步步世界は良くなっていくので、意識を変えて生活していこうと思います。

- ・SDGs は今迄学ぶことはあったけれど、ゲームなどを通して体験することは無かったのでとてもよく実感することが出来て、良い機会でした。ゲームを通して、例えば新幹線の開通とかやりたい事があっても、経済が整ってなかったり環境が悪かったりすると実現できないので、バランスよく整えることで発展に繋がると思いました。友達と考えながら、ゴール目標も達成出来て楽しかったです。

- ・今日の講演会を通して SDGs の知識を得ることができました。あさか開成ではボランティアや、SDGs についての講演会など、積極的に参加できる取り組みがたくさんあるので自分も参加してみたいと改めて思いました。

- ・時給 17 円で働いている人、子供なのに働いている人、「クビにさせるぞ」と言われて強制的に働いている人など普段私たちが気づくことの出来ない問題がたくさんあることを学ぶことが出来ました。また、ゲームをしたことで世界は、私たち一人一人が作り上げているということを感じました。

- ・SDGs の問題は、知識があるだけでは解決出来ないから行動を起こすことが大切なんだと思いました。経済だけが発展しているのも良くないし、環境と社会だけが発展しているのも解決には繋がらないから、全体のバランスを取ることが必要なんだと感じました。

- ・今回はマグネット 1 つで世界の状況を大きく変えられましたが、実際はそう上手くはいかないことを改めて把握し、身の回りの事に気を配ろうという意欲、関心に繋げることが出来ました。

- ・カードゲームを使って SDGs について考えることができ、楽しく、でもちゃんと考えなければいけないゲームが、すごく良かったです。カードゲーム以外でも、SDGs の大切さや、他者との関わりがないといけないということ、世界の現状で、今でも困っている人や解決していないことが沢山あるということを知る事ができました。今回のこの講演会を通して、自分一人の行動で大きく変わるということを頭に入れ、SDGs 一つ一つと向き合っていき、1 つでも自分に出来ることを見つけていけたらと思います。

- ・ゲームとは言っても現実に近い内容だったため、楽しくかつ簡単に理解を深めることが出来た。前半は自分らのプロジェクトを達成することだけを考えてたためあのような結果になってしまっただが、後半はプロジェクトを達成しつつ、周りとも協力していくことで世界状況も良いものにすることが出来た。とても良い時間を過ごせたと思う。

- ・あさか開成高等学校は SDGs などにも力を入れていて、今回のこの講座で、「情報」の時間に学んでいる SDGs についてより深く知ることが出来ました。人間一人一人に環境などに関する課題が求められていてとても難しいと思いました。少しでも意識して生活していけばその努力は報われると思いました。何事においてもみんなと協力し、生活することが必要だと改めて感じました。

- ・今日の講演会を通して、世界の国々が様々な問題を抱えているということを改めて感じました。講演会で話されていた、「SHEIN」を私も利用していますが、安い賃金で働かされている事を初めて知りました。

これからの生活で、世界では生活に困っている人が居ることを頭に入れながら、一つひとつの行動を気を付けていきたいと思います。